

1. 授業の目的と概要

産業経済研究について、大学院生による報告と討論を行う

2. 学習の到達目標

産業経済に関する専門論文を作成する上で、理論的・実証的に様々な解決すべき問題が生じる。これについて、ゼミナール形式で発見し、掘り下げ、解決の手がかりをつかむことが目標である。

3. 授業の内容・方法と進度予定

産業発展論演習 Ia で立てた研究計画にしたがって、参加者が交替で文献サーベイや研究報告を行い、教員と他の参加者がコメントする。報告者は、研究報告のペーパー・レジюме・資料を、報告前の金曜日（演習は月曜日）までに教員と他の参加者に届けること。

教員の説明、参加者による討論は日本語で行う。報告は英語か日本語のどちらかでよい。

4. 成績評価方法

平常の出席、討論への参加、報告によって評価する。

5. 教科書と参考書

とくになし。ただし、報告者が文献サーベイを行う際に、他の受講者もその文献を購入する必要があるかもしれない。1ヶ月に1-2冊程度の文献購入が必要になるかもしれないので、注意すること。

6. 履修の条件

産業発展論演習 Ia を受講していること。ただし、10月入学者、前期課程1年生以外の参加者、教員が特に認めた場合、についてはこの限りではない。

また、出席希望者は必ず1回目に出席するか、あるいはメール等で連絡すること。いずれもおこなわない者は、受講を認めない。アドレスは以下の通り。 kawabata@econ.tohoku.ac.jp

7. その他